

# ●海外のテレビドラマに登場したバーチャル・オートプシー

- 1)筑波メディカルセンター病院 放射線技術科
- 2)茨城県立医療大学 保健医療学部 放射線技術科学科
- 3)聖隸富士病院 放射線科
- 4)筑波剖検センター 法医学

**山盛萌夕<sup>1)</sup>、小林智哉<sup>2)</sup>、塩谷清司<sup>3)</sup>、早川秀幸<sup>4)</sup>**

海外のテレビドラマや映画の中でバーチャル・オートプシーの場面が出てきた作品を紹介した。それらは、アメリカ合衆国で放送された「CSI: Miami」、「CSI: NY」、「NCISネイビー犯罪捜査班」、「Hawaii five-0」、韓国で放送された「神のクイズ: リブート」、ドイツで放送された「カット／オフ」であった。

We introduced works in which virtual autopsy scenes appeared in overseas TV dramas and movies. They were 'CSI: Miami', 'CSI: NY', 'NCIS Navy Criminal Investigation Team', and 'Hawaii five-0' broadcast in the United States, 'Quiz of God: Reboot' broadcast in South Korea, and 'cut / off' broadcast in Germany.

## ●はじめに

2000年頃から本格的に研究が始まつたオートプシー・イメージング(Autopsy imaging、以下 Ai)は、日本では医師兼作家の海堂尊氏が彼の著作「チーム・バチスタの栄光」、「死因不明社会」で紹介して以降、事件解決を描く日本のテレビドラマで取り上げられるようになり、前回はそれらを紹介しました<sup>1)</sup>。海外では、法医学画像診断はバーチャル・オートプシー virtual autopsy(仮想解剖)と呼ばれることが多く、今回は海外のテレビドラマで取り上げられたバーチャル・オートプシーを紹介します。

## ●日本のAiと海外のバーチャル・オートプシーの違い<sup>2)</sup>

日本におけるAiは、死亡時画像診断(画

像診断単独)、死亡時画像病理診断(画像診断後に解剖を施行しその情報を画像と統合する)の二重性を持ち、施設の種類を問わず国内で広く行われています。Aiの最多の状況は、救急病院に来院時心肺停止状態で搬送され、救急蘇生術を施行されるも死亡確認された患者さんに対して、その死因をスクリーニングするために死後CTを撮影するものです。2018年には日本全国で170,174件の異状死に対して、58,689件のAiが施行されました<sup>3)</sup>。

一方、海外のバーチャル・オートプシーは、法医学における画像解析を行う手法の総称で、法医解剖事案に関わる多くの対象物をデジタル画像化して、画像の共有・統合を行い、事案の詳細を明らかにするという概念です。撮影対象がご遺体に限らないという点でAiと大きく異なります。

## ●アメリカ合衆国

### 【CSI: 科学捜査班】

アメリカ合衆国で2000年～2015年まで放映されていたテレビドラマシリーズです。華やかなカジノで有名なネバダ州ラスベガスを舞台に、ラスベガス警察科学捜査班(CSI)所属の捜査官たちが、最新科学を駆使してさまざまな凶悪犯罪を解明していく姿を描いています。Crime scene investigationは直訳すると、犯罪現場捜査ですが、ここでは科学捜査班(日本の鑑識班に相当)を指しています。当初、CSI(科学捜査班)はテレビドラマ用の架空組織でしたが、ドラマの大ヒットで就職希望者が殺到し、警察は科学捜査を行うチームをCSIとして独立させたそうです。2021年10月からは「CSI: ベガス」が放送開始されています。このオリジナルシ